

オアシス通信



岐阜ライフチャーチ開所式

主に導かれて



二月二十三日午後二時より、岐阜ライフチャーチの開所式が行われました。

大塚寿朗、浩江夫妻により、岐阜市諏訪山団地の中に、新築住居として建てられました。礼拝室は十四畳の広さ。この日は十七名の参加でしたが二十名ほどは入れます。すぐ隣がダイニングキッチンでこちらも同じくらしいの広さでした。礼拝後の交わりのスペースにちようど良い感じでした。

開所式は小山師により執り行われました。プログラムの中で、浩江姉から教会が立てられるまでの経緯を聞くことができました。

浩江姉には以前から開拓の思いが与えられていましたが、二〇一〇年の金沢での春の合同聖会で、神様からヨシユア13の1の御言葉が与えられ、しばらくして寿朗兄にも神様からホセア10の12の御言葉が与えられたとのこと。これは確かに神様が招いておられると夫婦が確信を持つこととなりました。

ここで礼拝を初めて四ヵ月経ったころ、誰も出席者がなく夫婦だけで礼拝を行うことが二週連続しました。夫婦で神様に涙ながら祈っていると、「子供たちから伝道を始めなさい。わかっているでしょう」

と神様からの答えが与えられました。子供集会や塾などいろいろ活動を用いながら、ここに教会があることを知ってもらい、魂を勝ち取っていきたいと考えています。岐阜ライフチャーチが神様によって地域の灯台、世の光として立ち続け、多くの魂の救われるように、これからも共に祈っていきましょう。

ギデオンマン来訪

二月十六日の礼拝にギデオマンの羽島キリスト教会員の小寺喜昭兄が来訪されました。ご自身の証と共に、ギデオン協会の働きについての紹介と協力の依頼がありました。

おもちパーティー



2月16日、10代向けイベント「ティーンズ」が催されました。今回は「おもちパーティー」。近所の中学生を含め、9名の参加者が集まりました。ティーンズ後のユース礼拝には青年も合流、共に心から賛美し、礼拝を捧げました。クリスチャンではない方も数名参加され、ギデオン聖書をプレゼント。礼拝の最後に3月から東京に行かれる今尾香雪姉のためにみんなで祈る時間も持ちました。

(小山 健)



われ、メッセージを聞いたその時、また教会でもらったギデオンの聖書を通読し、その後洗礼を受けられました。現在は神様の導きの中、事業を興し、ギデオンの働きに加わっておられるとのことでした。礼拝の終わりにはギデオンの働きのために献金と祈りがなされました。

勤めていた会社で、仕事上の試練に合い、そんな折、友人の教会員に誘